



岐阜日赤 NEWS

発行日：2022年1月 発行責任者：林 昌俊 編集：岐阜赤十字病院 地域医療連携センター



令和4年 年頭のごあいさつ コロナ禍を超えて 院長：林 昌俊

新年あけましておめでとうございます。謹んで新年のお慶びを申し上げます。

岐阜日赤ニュースは、平成14年1月に創刊して以来本誌で第66号を数えます。今後も地域の皆様方には健康維持のため、また地域の医療機関の先生方には日々の診療の一助になるよう、内容の充実に努めてまいりますのでご活用いただければ幸いです。

当院は岐阜県第一種感染症指定医療機関、岐阜地区第二種感染症指定医療機関として、令和2年3月17日に岐阜圏域での感染患者の第一例目を受け入れて以来、発熱患者、新型コロナウイルス感染症疑い患者の外来診療、感染患者の入院治療を行ってきました。そして、令和3年末までに521名の入院患者(軽症、中等症患者504名 重症患者17名)を受け入れてきました。令和2年は、院内で感染患者が発生したため病院機能を縮小せざるを得ないこともありましたが、令和3年には、院内感染は発生せず、コロナ診療と共に一般診療もコロナ禍以前と同様に維持してまいりました。これも、行政をはじめ地域の医療機関の先生方のご支援、住民皆様のご協力の賜ものです。職員一同、心より感謝しております。

令和3年春より開始されたワクチン接種が急速に実施されたことや、国民の自粛への努力もあって、第4波、第5波を乗り越え、東京オリンピックは無観客ではあるものの無事に開催されました。そして秋風が吹くころには、感染者は減少に転じました。このような状況から日本では、人々の行動制限が徐々に緩和されはじめています。しかし、油断は大敵です。海外では、感染の再拡大がみられ、さらにオミクロン株も出現し更なる感染防御への準備の必要性を感じています。これまでと同様に、気を緩めることなく職員一丸となり第6波襲来に備えております。当院の理念は「人道博愛の赤十字精神のもと、人々の健康の回復や維持に寄与し、地域社会に貢献する」であります。岐阜赤十字病院が地域の皆様方の健康維持に役立てるよう、さらに感染対策の徹底をはかり、安全・安心な医療を提供できるよう努力してまいります。

今年の干支は壬寅(みずのえとら)です。壬は十干の9番目で、次の生命を育む準備期間を表します。また、寅は十二支の3番目で、生命の循環で言えば初めに近い誕生を表しています。壬寅は厳しい冬を越えて、新しく生まれ変わることを意味するのだそうです。本年は、令和元年末から続くコロナ禍に耐えつつも、感染状況が収束に向かい、希望のある年になることを心から願っています。

本年が皆様にとりまして幸多い年になりますよう祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。今後とも当院の活動にご支援、ご助言を賜りますようお願い申し上げます。

ウロギネチームとは

当院の特色でもあるウロギネセンターは、女性特有の以下の疾患を治療する岐阜県唯一の専門外来です。最新の手術療法以外にも看護師や理学療法士による専門外来（女性のための骨盤底ケア外来・ペッサリー自己着脱指導外来）にも力を入れております。

- 膀胱、子宮、直腸などの下垂感（骨盤臓器脱）
- 咳やくしゃみでの尿漏れ（腹圧性尿失禁）
- 急にトイレに行きたくなり、こらえきれずに漏れる（切迫性尿失禁）
- トイレが近い（頻尿）
- 頻尿またはこらえきれない尿意（過活動膀胱）
- 尿が溜まった時の膀胱の痛み（間質性膀胱炎）

こうした症状は、なかなか相談しづらく自分だけだと思いがちですが、お悩みの方は多くいらっしゃいます。患者様に対して、多職種で連携を図りながら、外来と入院を通じてより満足度の高い診療ができるよう勉強会や研修を行いながら診療の質向上を目指しています。

主な活動

- ① チームミーティングの実施
- ② ウロギネ電話相談
- ③ 女性のための骨盤底ケア外来
- ④ ペッサリー自己着脱指導外来



ミーティングの様子

ウロギネ電話相談

毎月第一木曜日に行っております。

電話 058-294-7511 (直通)

時間 午後2時～午後4時

回診用X線撮影装置を整備しました

この度、当院では公益財団法人日本財団の新型コロナウイルス感染症対策整備支援（感染症指定病院）事業による補助を受け、新型コロナウイルス感染症専用病棟に回診用X線撮影装置を1台整備しました。



これまで当院で使用していたものと比べても軽量かつコンパクトで、狭い病室内でも簡単に移動させることができます。また、従来の機器はCR方式のため画像表示に時間がかかる上に、専用の読取装置が必要でした。読取装置はコロナ病棟外に設置されており、撮影した画像を確認するだけでも感染を防止するために多大な手間と時間がかかります。今回整備したものは、フラットパネルディスプレイ搭載型のため、撮影した画像をその場ですぐに確認できます。

コロナ病棟における日々の診療に役立つことはもちろんですが、感染リスクを軽減できることからスタッフのストレス軽減にも役立っています。

コロナ病棟における日々の診療に役立つことはもちろんですが、感染リスクを軽減できることからスタッフのストレス軽減にも役立っています。



連携医療機関

ときわクリニック



院長 久保田 知希

2021年11月12日に平野内科クリニックを継承し、開院しました。

岐阜大学医学部附属病院、岐阜市民病院、岐阜県立岐阜病院（現：岐阜県総合医療センター）などで循環器内科を中心に、一般内科、救急医療に携わってきました。

当クリニックでは高血圧症、高脂血症、糖尿病といった生活習慣病のコントロールを中心に、心臓カテーテル治療後やペースメーカー術後の患者さんの経過観察も行っています。当クリニックで対応困難な状態であれば、岐阜赤十字病院をはじめとした近隣の医療機関に紹介しています。

心臓の病気のことで気になる方はお気軽に受診してください。

所在地 〒502-0803 岐阜市上土居1-16-5
☎ 058-213-1205 FAX.058-213-1206

診療科目 循環器内科、内科

休診日 水曜日午後、土曜日午後、日曜日、祝日
第1・4・5水曜日午前

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00~12:00	●	●	▲	●	●	●	△
午後4:00~7:00	●	●	△	●	●	●	△

▲ 第2、第3水曜日午前：ペースメーカー外来（予約患者のみ）



白木眼科医院



院長 白木 幸彦

もともと当院は岐阜市役所近くにありましたが、令和3年11月に長良の地へ移転しました。白内障、緑内障や加齢黄斑変性など高齢の方に多い病気はもちろん、小さいお子さんに多い弱視や斜視の診療を専門としております。移転に伴い、手術室も新しくなりましたので、日帰りの白内障手術、斜視手術に対応できるようになりました。

体の病気と目の病気は関連していることが多いですし、小さいお子さんを診療するうえで全身の発達段階の把握も重要です。当院では全身の評価を岐阜日赤病院と連携しながら診療し、皆さまに安心して通院していただける様に診療していこうと考えております。よろしくお願いいたします。

所在地 〒502-0082 岐阜市長良東2丁目110
☎ 058-297-7021 FAX.058-297-7022

診療科目 眼科、小児眼科

休診日 水曜日午後、土曜日午後、日曜日、祝日

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00~12:00	●	●	●	●	●	●	△
午後4:00~6:00	●	●	△	●	●	●	△



● かかりつけのお医者さんの紹介状をお持ちください

かかりつけのお医者さんの紹介状があると、患者さまの病気の経緯や服薬の内容などがよく分かり、診察がスムーズに行えます。かかりつけのお医者さんをお持ちになりたい方は、当院医師から紹介させていただきますので、お気軽にお申し出ください。

紹介予約 月～金曜日 午前9時～午後7時
受付時間 土曜日 午前9時～午後0時30分

紹介状をお持ちの方は地域医療連携センターにて予約を承っています



外来診療予定表

2022年1月1日現在

Mission statement

日本赤十字社の使命

わたしたちは、
苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、
いかなる状況下でも、
人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

病院の理念

人道・博愛の赤十字精神のもとに、
人々の健康の回復や維持に寄与し、
地域や社会に貢献します。

病院の行動指針

1. 私たちは、安全で安心な医療を提供します。
S (Safety)
2. 私たちは、心のもった態度でのぞみます。
H (Hospitality)
3. 私たちは、互いに敬意の念をあらわします。
R (Respect)

各種指定・認定

地域医療支援病院
岐阜県地域災害医療センター
岐阜県第1種感染症指定医療機関
岐阜県第2種感染症指定医療機関
岐阜県救急告示病院
岐阜市病院群輪審指定病院
臨床研修病院
病院機能評価 3rdG:Ver.1.1
臨床研修評価

科名	月	火	水	木	金	
内科一般 (初診)	松下	川地(1.3週) 白井(2.4.5週)	長島	伊佐治(1.3.5週) 川地(2.4週)	白井 棚橋	
総合内科・リウマチ科	—	—	森	—	—	
消化器内科	寺倉	岩砂	田口	松下 杉江	寺倉	
循環器内科	長島	鈴木	八巻	長島	成瀬 (9:00~)	
腎臓内科	—	—	—	—	泉	
呼吸器内科	—	天野	澤田(昌)	—	—	
甲状腺・糖尿病内科	石森 (初診紹介予約) 伊佐治 川地	石森 伊佐治 中村 (初診紹介予約)	川地 増田(輝)	石森 中村	石森 (初診紹介予約) 伊佐治	
血液内科	—	澤田(道) (初診紹介予約)	澤田(道)	—	—	
外科 大腸肛門科	1診	丹羽	關野	關野	林	關野
	2診	桐山	林	桐山	高橋(啓)	高橋(啓)
	3診	—	丹羽	—	—	—
精神科 (完全予約制)	—	—	宮原	藤本	—	
眼科 (完全予約制)	1診	三田村	吉田	近藤	志賀	三田村
	2診	—	—	—	—	—
	3診	市川(翔)	市川(翔)	志賀	—	志賀
整形外科 (予約制)	初診	大橋	非常勤 (10:30まで予約)	市川(勝)	野々村 (初診・再診)	溝口
	再診	溝口	野々村	—	—	市川(勝)
	再診	—	—	—	大橋	—
耳鼻咽喉科	1診	小塩 (休診の場合有)	小塩	小塩	小塩	小塩
	2診	増田(祐) (9:00~)	増田(祐) (9:00~)	—	—	—
泌尿器科	1診	守山(1.3.5週) 三輪(2.4週)	三輪	守山	三輪	守山
	2診	—	山口	山口(1.2.3.5週)	—	—
皮膚科	脇田	脇田	脇田	脇田	脇田	
脳神経外科	大江	—	榎本	荒木	—	
産婦人科 (完全予約制)	永原	永原	永原	永原	永原	
ウロギネ外来 (完全予約制)	増栄(2.4.5週)	守山	三輪(1.2.3.5週) 山口(4週)	菊地(2.4週)	三輪(3週) 非常勤医師(2.4週)	
放射線科	富松・後藤 (地域連携予約)	富松・後藤 (地域連携予約)	後藤 (地域連携予約)	富松	富松・後藤 (地域連携予約)	
麻酔科	—	山田	—	—	—	

新年あけましておめでとうございます。
岐阜日赤NEWS第66号をお届けします。
新型コロナウイルスの発生から約2年が経ちました。日常生活が戻りつつありますが、感染対策を万全にし、令和4年度が平和な年でありませうお祈り申し上げます。

《専門外来》 完全予約制
妊娠糖尿病外来：金曜日
児童精神外来：木曜日(月2~3回)

《午後》
小児科：火曜日(13:30~16:30)

●各診療日の担当医師につきましては、学会等により代診・休診とさせていただきます。

〒502-8511 岐阜市岩倉町3丁目36番地
TEL 058-231-2266
FAX 058-233-7772
休日・夜間用FAX 058-231-3132
地域連携課FAX 058-231-3026
ホームページ <http://www.gifu-med.jrc.or.jp/>
E.mail info@gifu-med.jrc.or.jp
受付時間 午前8:30~11:00 ※再来受付機は8:15~(午後は予約制)
休診日 土曜・日曜・祝日・年末年始(12/29~1/3)・創立記念日(5/1)
※ 救急の場合はこの限りではありません。

 **岐阜赤十字病院**
日本赤十字社

